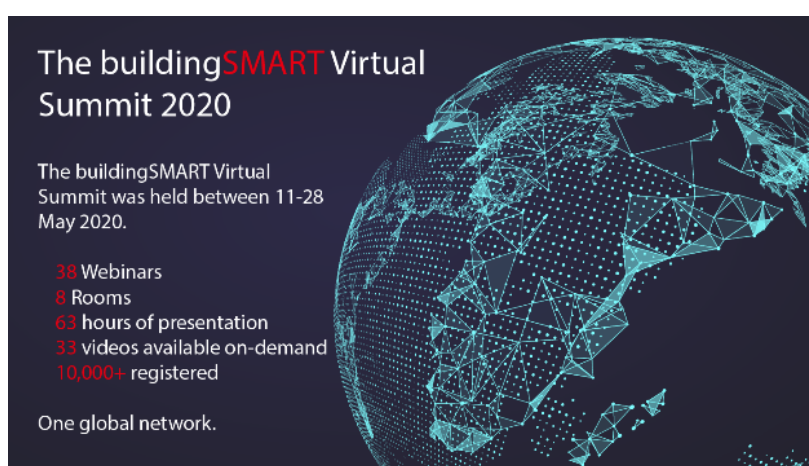


【報告】 buildingSMART バーチャルサミット 2020 の概要

今年 3 月開催予定だった buildingSMART International (以下、bSI) オスロサミットが新型コロナウイルスの影響で 3 月から 6 月に延期、その後本年 10 月に変更されたことから、bSI はウェビナー (Web でのオンラインセミナー) を利用してバーチャルサミット (Web セミナー) を 5 月に実施しました。

bSI の 8 つの Room から 38 のセミナーが開催され、IFC の開発状況や更新情報についての発表がありましたので報告いたします。



Solutions and Standards Virtual Summit 2020 開催概要

このシリーズには、bSI オフィスからのコーポレートアップデート、ルームプレゼンテーション、特別な 1 回限りのプレゼンテーションなどがありました。そして 2020 年 5 月 11 日以降、各 Room は、ソリューションと標準を開発するための継続的な作業の一環として、グループで活動しています。

buildingSMART Overview, Current Status and Program Update

buildingSMART International のマーケティングディレクターである Aidan Mercer と最高経営責任者である Richard Petrie と運用ディレクターである Richard Kelly から、buildingSMART プログラムの現在のステータスについて話がありました。Richard Petrie は、将来の展望を含む概要と最新情報について説明し、Aidan Mercer は、マーケティングの更新の一部を情報共有し、Richard Kelly は、Solutions and Standards Program からの更新情報を配信しました。

Session 1: May 11: 08:00 am (CEST)

Session 2: May 11: 17:00 pm (CEST)

buildingSMART Technology Roadmap and Professional Certification

技術ロードマップのテクニカルディレクターである Léon van Berlo、プレーリースカイコンサルティングの Bill East、および専門家認定プログラムのリーダーである Mark Baldwin から、今後の展望について提案されている近代化と改善について話がありました。また、新しい COBie モジュールを含むプロフェッショナル認定プログラムの最新情報が紹介されました。

Session 1: May 12: 08:00 am (CEST)

Session 2: May 12: 17:00 pm (CEST)

《各 ROOM の概要と開催日時》

○ Airport Room

エアポート Room の使命は、空港環境のためのオープンなデジタル標準を開発および展開することです。デジタル空港標準の統一により、共通のサプライチェーンからのより効率的な作業が可能になり、業界に対して統一されたアプローチが作成されています。

■ Missing Entities

May 13: 15:00 pm (CEST)

■ BIM-GIS

May 13: 17:00 pm (CEST)

■ Digital Twins

May 14: 15:00 pm (CEST)

■ Data Security

May 14: 17:00 pm (CEST)

○ Building Room

ビルディング Room の主要な使命は、ビルディングの計画、設計、建設、または継続的な運用と保守に貢献するインテリジェントデータを有効にすることにより、オープンなデジタル標準とソリューションを作成することです。これにより、ライフサイクル全体にわたって建物のプロセスとデータの統合が可能になります。

■ Roadmap & Matrix / BIM for Novices / Projects Update

May 13: 15:00 pm (CEST)

■ IDM Guidelines / VDI Guidelines / Use Cases

May 13: 17:00 pm (CEST)

■Georeferencing / MVD QTO / MVD Energy

May 14: 09:00 am (CEST)

■BIM Food Services / BIM Hospital Construction / Fire Safety

May 14: 15:00 pm (CEST)

■FM presentation / Fire Safety

May 19: 09:00 am (CEST)

■Structural Engineering

May 19: 15:00 pm (CEST)

○ Infrastructure Room

インフラストラクチャ Room の目的は、インフラストラクチャのプロセスとデータの統合を可能にするインテリジェントデータのオープンスタンダードを組み合わせ、強化し、開発することです。この中には、建設環境の効果的な管理をサポートし、BIM と GIS 間でのリンクと統合をサポートするための情報交換とプロセス標準が含まれます。インフラストラクチャ Room は、道路、橋梁、トンネル、港湾・水路など、さまざまな分野で buildingSMART の取り組みをリードしています。現在、インフラストラクチャ Room において分野毎にエキスパートパネルが開催され IFC5.0 の策定に向けて検討が進められています。

■Infrastructure Extensions Deployment Update (Expert Panel)

May 13: 07:00 am (CEST) (Session 1)

May 14: 17:00 pm (CEST) (Session 2)

■IFC Road Update (Expert Panel)

May 19: 07:00 am (CEST) (Session 1)

May 19: 17:00 pm (CEST) (Session 2)

■IFC Tunnel Requirements Analysis Update (Expert Panel)

May 20: 09:00 am (CEST)

■IFC Ports & Waterways Update (Expert Panel)

May 21: 07:00 am (CEST) (Session 1)

May 21: 17:00 pm (CEST) (Session 2)

■IFC Tunnel Requirements Analysis Update (Expert Panel)

May 26: 07:00 am (CEST) (Session 1)

May 26: 17:00 pm (CEST) (Session 2)

○ Product Room

Product Room の目的は、openBIM にむけての、製品データ、関連するサードパーティの

標準、分類システム、および構造化コンテンツの他の形式を、堅牢かつ効率的に使用できるようにするプロセス、テンプレート、ツール、機能の開発と提供です。

■Standards for the Digital Supply Chain in Built Environment (DSCiBE)

May 14: 15:00 pm (CEST)

■bSDD & Classification Systems

May 18: 15:00 pm (CEST)

■Data Templates for Construction Objects

May 26: 10:00 am (CEST)

○ Railway Room

鉄道 Room の目的は、鉄道システムの新しいデジタルチャンスを加速して活用し、ライフサイクルのすべてのフェーズをサポートする鉄道エコシステム全体の包括的で適用可能なデジタル表現を作成することです。これにより、相互運用可能なサポートシステム、複雑さの軽減、安全なソリューション、およびすべての関係者のコスト削減の基盤が提供されます。

■IFCRail Project: Phase 1 Deliverables

May 18: 10:00 am (CST)

■IFCRail Project: Goals for Phase 2

May 18: 15:00 pm (CEST)

○ Regulatory Room

規格 Room の目的は、プロジェクトオーナーと規制当局が openBIM の使用による利益を得られるようにすることです。ビジョンは、法的視点を保護するために手動から自動へのワークフローの段階的な変更をサポートすることによって達成される、自動化された規格プロセスです。

■Introduction / Overview

May 13: 09:00 am (CEST) (Session 1)

May 13: 17:00 pm (CEST) (Session 2)

■Use Case and Regulatory Information Management

May 19: 09:00 am (CEST) (Session 1)

May 19: 17:00 pm (CEST) (session 2)

○ Technical Room

テクニカル Room は、技術開発の調査および調整に全体的な責任を持ち、必要に応じて、

ユーザーへの堅牢な openBIM ソリューションの提供を強化または加速する可能性のある基本的な技術進歩との buildingSMART の関与を促進します。テクニカルルームの具体的な役割は、IFC モデルのコア技術開発と関連する技術標準を調整して、ユーザーのニーズと願望を完全に満たす openBIM の開発を安全、厳密かつ商業的に実行可能な方法でサポートすることです。

■IfcJSON and IFC HDF5 (IFC Binary)

May 26: 15:00 pm (CEST)

■IDM Toolkit & Use Case Management Too

May 27: 10:00 am (CEST)

■Improving IFC & BCF Implementations and Results

May 27: 17:00 pm (CEST)

■IFC Translation Framework

May 28: 10:00 am (CEST)

以上